



# 325

## 油圧ショベル

# 技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

## 目次

### 325油圧ショベル

仕様.....	2	運転質量および接地圧.....	4
エンジン.....	2	主要コンポーネント質量.....	5
旋回機構.....	2	寸法.....	7
質量.....	2	ブレード寸法(ロングアンダキャリッジのみ) .....	8
トラック.....	2	作業範囲および掘削力.....	9
駆動系.....	3	バケット仕様および互換性.....	10
油圧システム.....	3	アタッチメント適合ガイド.....	12
整備交換時の容量.....	3	標準およびオプション装備品 .....	13
規格.....	3	キャブオプション .....	15
騒音性能.....	3	ディーラ装着のキットおよびアタッチメント .....	16
エアコンディショニングシステム.....	3	325 環境宣言.....	17

### 325トンネル作業用油圧ショベル

主な特長と利点 .....	18	エアコンディショニングシステム.....	19
仕様 .....	19	運転質量および接地圧 .....	20
エンジン .....	19	主要コンポーネント質量 .....	20
旋回機構 .....	19	寸法 .....	21
質量 .....	19	作業範囲および掘削力 .....	22
トラック .....	19	ブレーカ作業範囲チャート - ショートリーチ .....	23
駆動系 .....	19	バケット仕様および互換性 .....	24
油圧システム .....	19	アタッチメント適合ガイド .....	24
整備交換時の容量 .....	19	標準およびオプション装備品 .....	25
規格 .....	19	ディーラ装着のキットおよびアタッチメント .....	27

# 325油圧ショベルの仕様

## エンジン

エンジンモデル	Cat® C4.4	
定格出力(ネット)		
ISO 9249	128.5 kW	172 hp
ISO 9249(DIN)	175 hp(メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	129.4 kW	174 hp
ISO 14396(DIN)	176 hp(メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	127 mm	5 in
総行程容積(排気量)	4.4 L	269 in <sup>3</sup>

バイオディーゼル燃料使用可 B20まで<sup>(1)</sup>

- ・米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。
- ・標高4,500 m(14,760 ft)まで運転可能。ただし、標高3,000 m(9,840 ft)を超えるとエンジン出力は低下します。
- ・公称出力は、製造時点での有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- ・表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- ・エンジン回転数は2,200 rpmです。

<sup>(1)</sup>Catディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合したULSD\*\*相当の燃料\*を使用する必要があります。  
✓ 20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)\*\*\*  
✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、およびGTL(Gas-To-Liquid、ガス液化)燃料  
適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

\*Caterpillarのエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。  
\*\*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。  
\*\*\* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。

## 質量

運転質量	22,800 kg	50,300 lb
• 標準足回り、リーチブーム、R2.9B1(9'6")アーム、ヘビーデューティ一掘削(HDX)0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> )バケット、600 mm(24 in)トリプルグローサシー、4.9 mt(10,800 lb)後方超小旋回機(CR)のカウンタウエイト		
運転質量	27,600 kg	60,800 lb
• ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R2.9B1(9'6")アーム、HDX 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> )バケット、600 mm(24 in)HDトリプルグローサシー、8.3 mt(18,300 lb)CRカウンタウエイト		
運転質量	24,960 kg	55,000 lb

• 標準足回り、ヘビーデューティ(HD)リーチブーム(リフティングアイなし)+R2.9B1(9'6")アーム、HDX 0.80 m<sup>3</sup>(1.05 yd<sup>3</sup>)バケット、600 mm(24 in)トリプルグローサシーおよび6.55 mt(14,400 lb)汎用小旋回機(RR)カウンタウエイト、オペレータ保護ガード(OPG)、解体リングケージ、共用配管(高压)。

運転質量	24,890 kg	54,900 lb
• ロングアンダキャリッジ、リーチブーム+R2.9B1(9'6")アーム、HDX 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> )バケット、600 mm(24 in)HDトリプルグローサシー、6.55 mt(14,400 lb)汎用小旋回機(RR)カウンタウエイト		

## トラック

オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	700 mm	28"
オプショントラックシュー幅	790 mm	31 in
シュー枚数(片側) - 標準足回り用	45	
トラッククローラの数(片側) - 標準足回り用	7	
シュー枚数(片側) - ロングアンダキャリッジ用	49	
トラッククローラの数(片側) - ロングアンダキャリッジ用	8	
キャリアローラの数(片側)		2

## 旋回機構

旋回速度	11.12 rpm	
最大旋回トルク	82 kN·m	60,480 lbf·ft

**駆動系**

登坂能力	35 °/70 %	
最高走行速度	5.7 km/h	3.5 mph
最大けん引力	201 kN	45,232 lbf

**油圧システム**

メインシステム – 最大流量 – 作業時	429 L/min (214.5 × 2 ポンプ)	113 gal/分 (56.5 × 2 ポンプ)
最大圧力 – 装置 – 作業装置	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 – 旋回時	27,500 kPa	3,988 psi
補助ポンプ(オプション) – 最大流量	51 L/min	13 gal/分
補助ポンプ(オプション) – 最大圧力	14,000 kPa	2,031 psi
2,980 mm(9'9") ブレード用補助ポンプ (オプション) – 最大流量	73 L/min	19 gal/分
3,170 mm(10'5") ブレード用補助ポンプ (オプション) – 最大流量	92 L/min	24 gal/分
ブレード用補助ポンプ(オプション) – 最大圧力	24,500 kPa	3,553 psi
ブームシリンダ – 内径	125 mm	5 in
ブームシリンダ – 行程	1,410 mm	56 in
スティックシリンダ – 内径	140 mm	6 in
スティックシリンダ – 行程	1,504 mm	59 in
バケットシリンダ – 内径	120 mm	5 in
バケットシリンダ – 行程	1,104 mm	43 in
解体用バケットシリンダ - 内径	130 mm	5 in
解体用バケットシリンダ - ストローク	1,115 mm	44 in

**整備交換時の容量**

燃料タンク容量	313 L	82.7 gal
冷却系統	11.8 L	3.1 gal
エンジンオイル(フィルタ付き)	15 L	4.0 gal
旋回ドライブ	5.5 L	1.5 gal
ファイナルドライブ(片側)	4.5 L	1.2 gal
作動油(全量)	230 L	60.8 gal
作動油タンク(サクションパイプなど)	111 L	29.3 gal
尿素水タンク	26 L	6.9 gal

**標準**

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ/転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008
キャブ/オペレータ保護ガード(OPG) (オプション)	ISO 10262:1998 Level II (オプション)

**騒音性能**

ISO 6395:2008(外部)	97 dB(A)
ISO 6396:2008(キャブ内部)	70 dB(A)

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守されたCaterpillar製機械に対してISO 6395:2008で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillarが提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを開めた状態で、ISO 6396:2008に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ(ドア/窓が開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合)で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

**エアコンシステム**

当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a(地球温暖化係数=1,430) 使用システムには、0.8 kg(1.8 lb)の冷媒が含まれています。これはCO<sub>2</sub>換算で1.144メートルトン(1.261トン)に相当します。
- R1234yf(地球温暖化係数=0.501) 使用システムには、0.75 kg(1.7 lb)の冷媒が含まれています。これはCO<sub>2</sub>換算で0.001メートルトン(0.001トン)に相当します。

# 325油圧ショベルの仕様

## 運転質量および接地圧

ベース車両仕様構成	600 mm (24 in) ト リプルグローサ シュー		600 mm (24 in) HD トリプルグローサ シュー		700 mm (28 in) ト リプルグローサ シュー		700 mm (28 in) HD トリプルグローサ シュー	
	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)
	<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>							
<b>4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト + 標準足回り付きベース機械</b>								
リーチブーム + R2.9B1 (9'6") アーム + 0.90 m3 (1.18 yd3) HDXパケット	22,800 (50,300)	52.5 (7.6)	—	—	—	—	—	—
<b>8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース機械</b>								
リーチブーム + R2.9B1 (9'6") アーム + 0.90 m3 (1.18 yd3) HDXパケット + 補助(AUX)ライン(HP + クイックカプラ[QC])	—	—	27,600 (60,800)	57.4 (8.3)	—	—	27,900 (61,500)	49.7 (7.2)
<b>6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイなし)+標準足回りベース機械</b>								
HDリーチブーム + R2.9B1 (9'6") アーム + 0.80 m3 (1.05 yd3) HDXパケット + OPG + 解体リンクージ + 共用配管(HP)	24,960 (55,000)	58 (8.3)	—	—	25,220 (55,600)	50 (7.2)	—	—
<b>6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイなし)+ロングアンダキャリッジベース機械</b>								
リーチブーム + R2.9B1 (9'6") アーム + 0.80 m3 (1.05 yd3) HDXパケット	24,890 (54,900)	55 (7.5)	—	—	25,170 (55,500)	45 (6.5)	—	—

すべての運転質量には、燃料タンク90 %と75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

ベース車両仕様構成	790 mm (31 in) トリプルグローサシュー		790 mm (31 in) HDトリプルグローサシュー	
	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)
	<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>			
<b>4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト + 標準足回り付きベース機械</b>				
リーチブーム + R2.9B1 (9'6") アーム + 0.90 m3 (1.18 yd3) GDXパケット	23,300 (51,400)	40.8 (5.9)	—	—
<b>8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース機械</b>				
リーチブーム + R2.9B1 (9'6") アーム + 0.90 m3 (1.18 yd3) HDXパケット + 共用配管(HP + QC)	—	—	28,300 (62,400)	44 (6.5)
<b>6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイなし)+標準足回りベース機械</b>				
HDリーチブーム + R2.9B1 (9'6") アーム + 0.80 m3 (1.05 yd3) HDXパケット + OPG + 解体リンクージ + 共用配管(HP)	25,480 (56,200)	45 (6.5)	—	—
<b>6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイなし)+ロングアンダキャリッジベース機械</b>				
リーチブーム + R2.9B1 (9'6") アーム + 0.80 m3 (1.05 yd3) HDXパケット	25,450 (51,100)	40 (5.8)	—	—

すべての運転質量には、燃料タンク90 %と75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース機械質量(カウンタウェイト、スイングフレーム、トラックローラ付き足回り、ブームシリンダ2本を含む – ブーム、アーム、バケット、ブレード、ステイックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、90 %燃料タンク、75 kg(165 lb)のオペレータを含まない)		
4.9 mt(10,800 lb) CRカウンタウェイトおよび標準足回り装備	16,220	35,770
4.9 mt(10,800 lb) CRカウンタウェイトおよびロングアンダキャリッジ装備	16,630	36,660
4.9 mt(10,800 lb) CRカウンタウェイトおよびロングアンダキャリッジ装備(ブレード用)	17,490	38,560
8.3 mt(18,300 lb) CRカウンタウェイトおよびロングアンダキャリッジ装備	20,250	44,640
6.55 mt(14,400 lb) RRカウンタウェイト(リフティングアイなし)および標準足回り	17,910	39,490
6.55 mt(14,400 lb) RRカウンタウェイト(リフティングアイなし)およびロングアンダキャリッジ	18,120	39,940
トラックシュー(標準足回り用):		
幅600 mm(24 in)、厚さ10 mm(0.39 in)のトリプルグローサトラックシュー	2,600	5,730
幅600 mm(24 in)、厚さ10 mm(0.39 in)のHDトリプルグローサトラックシュー、ボルトオンラバー・パッド付き	3,260,	7,180
幅700 mm(28 in)、厚さ10 mm(0.39 in)、トリプルグローサトラックシュー	2,850	6,290
幅790 mm(31 in)、厚さ10 mm(0.39 in)のトリプルグローサトラックシュー(ステップエクステンション装備)	3,110	6,850
トラックシュー(ロングアンダキャリッジ用):		
幅600 mm(24 in)、厚さ10 mm(0.39 in)のトリプルグローサトラックシュー	2,830	6,230
幅600 mm(24 in)、厚さ12.5 mm(0.49 in)のHDトリプルグローサトラックシュー	3,190	7,040
幅600 mm(24 in)、厚さ10 mm(0.39 in)のHDトリプルグローサトラックシュー、ボルトオンラバー・パッド付き	3,550	7,830
幅600 mm(24 in)、厚さ12.5 mm(0.49 in)のHDトリプルグローサトラックシュー、ボルトオンラバー・パッド付き	4,000	8,820
幅700 mm(28 in)、厚さ10 mm(0.39 in)、トリプルグローサトラックシュー	3110	6,850
幅700 mm(28 in)、厚さ12.5 mm(0.49 in)のHDトリプルグローサトラックシュー	3,520	7,770
幅790 mm(31 in)、厚さ10 mm(0.39 in)のトリプルグローサトラックシュー(ステップエクステンション装備)	3,380	7,460
幅790 mm(31 in)、厚さ12.5 mm(0.49 in)のHDトリプルグローサトラックシュー(ステップエクステンション装備)	3,860	8,500
ブームシリンダ(2本)	420	940
降下制御バルブ付き2ブームシリンダ	440	960
燃料タンク90 %および75 kg(165 lb)のオペレータの質量	310	690
ブレード(ライン、シリンダ、フレームの改修を含む):		
2,980 mm(9'9") ブレード(4.9 mt(10,800 lb) カウンタウェイトおよび600 mm(24 in) トラックシュー用)	1,090	2,410
3,170 mm(10'5") ブレード(4.9 mt(10,800 lb) カウンタウェイトおよび700 mm(28 in) または 790 mm(31 in) トラックシュー用)	1,190	2,620
カウンタウェイト:		
4.9 mt(10,800 lb) CRカウンタウェイト	4,900	10,800
8.3 mt(18,300 lb) CRカウンタウェイト	8,300	18,300
6.55 mt(14,400 lb) RRカウンタウェイト(リフティングアイなし)	6,550	14,440
6.55 mt(14,400 lb) RRカウンタウェイト(リフティングアイあり)*	6,550	14,440
スイングフレーム:		
標準ベースフレームおよびHDトラックローラ(4.9 mt(10,800 lb) CRカウンタウェイト用)付きのスイングフレーム – ブレードなし	6,800	15,000
標準ベースフレームおよび高ヘビーデューティ(SD) トラックローラ(4.9 mt(10,800 lb) CRカウンタウェイト用)付きのスイングフレーム – ブレードで使用	7,050	15,530
標準ベースフレームおよびSDトラックローラ(8.3 mt(18,300 lb) CRカウンタウェイト用)付きのスイングフレーム – ブレードなし	6,960	15,350
6.55 mt(14,400 lb) RRカウンタウェイト用標準トラックローラに対応する標準ベースフレーム付きスイングフレーム - ブレードなし(解体用)	6,820	15,020
6.55 mt(14,400 lb) RRカウンタウェイト用標準トラックローラに対応する標準ベースフレーム付きスイングフレーム - ブレードなし(一般土木用)	6610	14,560

\*カウンタウェイトおよびブームリフティングアイの最大リフトは26.7 mt(5,890 lb)です

(次ページに続く)

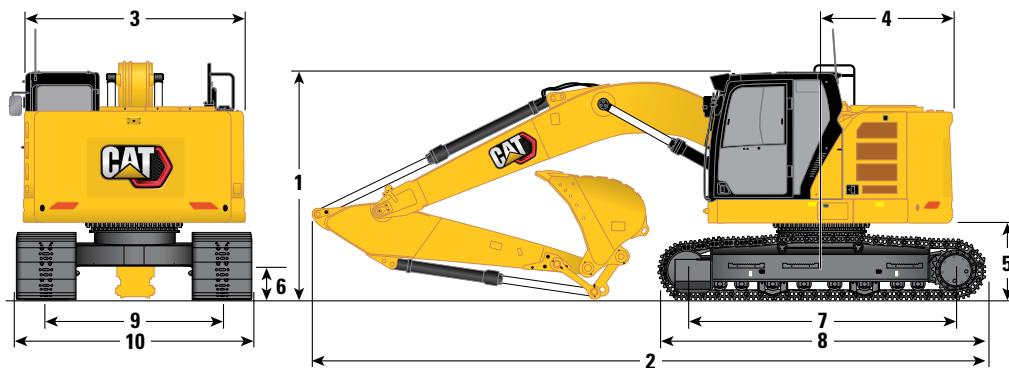
# 325油圧ショベルの仕様

## 主要コンポーネント質量 (続き)

	kg	lb
<b>アンダキャリッジ:</b>		
標準足回り	4,100	9,030
ロングアンダキャリッジ (4.9 mt [10,800 lb] および 6.55 mt [14,400 lb] カウンタウエイトと併用、ブレードなし)	4,500	9,930
ロングアンダキャリッジ (8.3 mt [18,300 lb] カウンタウエイトと併用、ブレードなし)	4,560	10,050
ロングアンダキャリッジ (ブレードを含む)	5,120	11,290
<b>ブーム(ライン、ピン、スティックシリンダを含む):</b>		
5.7 m (8'8") リーチブーム (降下制御バルブを含む)	1,720	3,790
5.7 m (8'8") HDリーチブーム (リフティングアイなし、降下制御バルブを含む)	1,900	4,180
5.7 m (8'8") HDリーチブーム (リフティングアイあり、降下制御バルブを含む)	1,940	4,290
共用配管 (HP)	120	260
共用配管 (HP + QC)	130	290
<b>アーム(ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンクージを含む):</b>		
リーチアームR2.9B1 (9'6")	1,030	2,270
ショベルクレーン用リーチアームR2.9B1 (9'6")	1,110	2,450
解体およびショベルクレーン用リーチアームR2.9B1 (9'6")	1,140	2,520
HDリーチアームR2.9B1 (9'6")	1,140	2,520
共用配管 (HP + QC)	60	130
共用配管 (HP)	50	110
<b>バケット(リンクージなし、チップおよびサイドカッタ付き):</b>		
0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) 標準デューティ掘削 (GDX) Bリンクージ	700	1,530
0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) 標準デューティ掘削 (GDX) Bリンクージ	730	1,610
0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) ヘビーデューティ掘削 (HDX) Bリンクージ	810	1,790
0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) ヘビーデューティ掘削 (HDX) Bリンクージ	850	1,870
<b>ショベルクレーン:</b>		
フック、バルブとセンサ	60	130
<b>共用配管:</b>		
リーチブーム用HPライン	110	240
リーチアーム用HPライン	50	110
補助バルブ (HP)	110	240
<b>ガード:</b>		
オペレータ保護ガード	130	280

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

リーチブーム5.7 m (18'8")

### アームオプション

リーチアームR2.9B1 (9'6")

### 足回りタイプ

標準

ロングアンダーキャリッジ

#### 1 車両の高さ:

キャブ最上部までの高さ	3,070 mm	10'1"	3,080 mm	10'1"
全地球的航法衛星システム(GNSS)アンテナ頂部高さ(装着時)	2,620 mm	8'7"	2,620 mm	8'7"
OPG上部高さ	3,210 mm	10'6"	3,220 mm	10'7"
輸送時高さ - OPGを除く	3,210 mm	10'6"	3,210 mm	10'6"
ハンドレール部高さ	3,180 mm	10'5"	3,190 mm	10'5"
ブーム/アーム/バケット装着	3,170 mm	10'5"	3,170 mm	10'5"
ブーム/アーム装着	2,990 mm	9'10"	2,990 mm	9'10"
ブーム装着	2,600 mm	8'6"	2,600 mm	8'6"
ブーム/アーム/バケット装着(共用配管を含む)	3,200 mm	10'6"	3,200 mm	10'6"
ブーム/アーム装着(共用配管を含む)	3,100 mm	10'2"	3,100 mm	10'2"
ブーム装着(共用配管を含む)	2,780 mm	9'1"	2,790 mm	9'2"

#### 2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着(共用配管を含む/含まない)	8,680 mm	28'6"	8,870 mm	29'1"
ブーム/アーム装着(共用配管を含む/含まない)	8,660 mm	28'5"	8,850 mm	29'0"
ブーム装着(共用配管を含む/含まない)	7,590 mm	24'11"	7,780 mm	25'6"
ブレード装着(共用配管を含む)	—	—	9,570 mm	31'5"

#### 3 上部フレーム幅

2,990 mm 9'10" 2,990 mm 9'10"

#### 4 後端旋回半径

4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイトを含む	1,780 mm	5'10"	1,780 mm	5'10"
8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイトを含む			1,810 mm	5'11"
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイトを含む	2,030 mm	6'8"	2,030 mm	6'8"

#### 5 カウンタウエイト下端高さ

1,020 mm 3'3" 1,020 mm 3'4"

#### 6 最低地上高

440 mm 1'4" 440 mm 1'4"

#### 7 タンブラー中心距離

3,270 mm 10'9" 3,650 mm 12'0"

#### 8 トラック全長

4,070 mm 13'4" 4,460 mm 14'7"

#### 9 クローラー中心距離

2,200 mm 7'3" 2,380 mm 7'10"

#### 10 足回り幅:

600 mm (24 in) シュー	2,800 mm	9'2"	2,980 mm	9'9"
700 mm (28 in) シュー	2,900 mm	9'6"	3,080 mm	10'1"
790 mm (31 in) シュー	2,990 mm	9'10"	3,170 mm	10'5"

#### バケットタイプ

GD HD

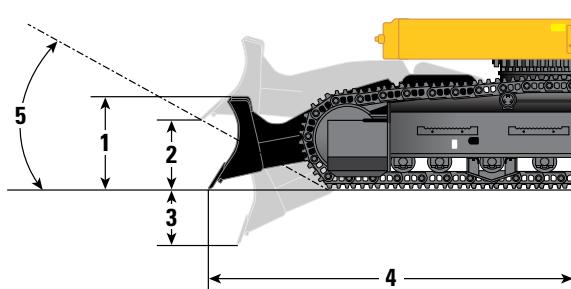
バケット容量	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,490 mm	4'11"	1,490 mm	4'11"

\*ラバーパッド付きモデルの場合は、40 mm (1.6 in) が車両の高さの寸法に追加されます。

# 325油圧ショベルの仕様

## ブレード寸法(ロングアンダキャリッジのみ)

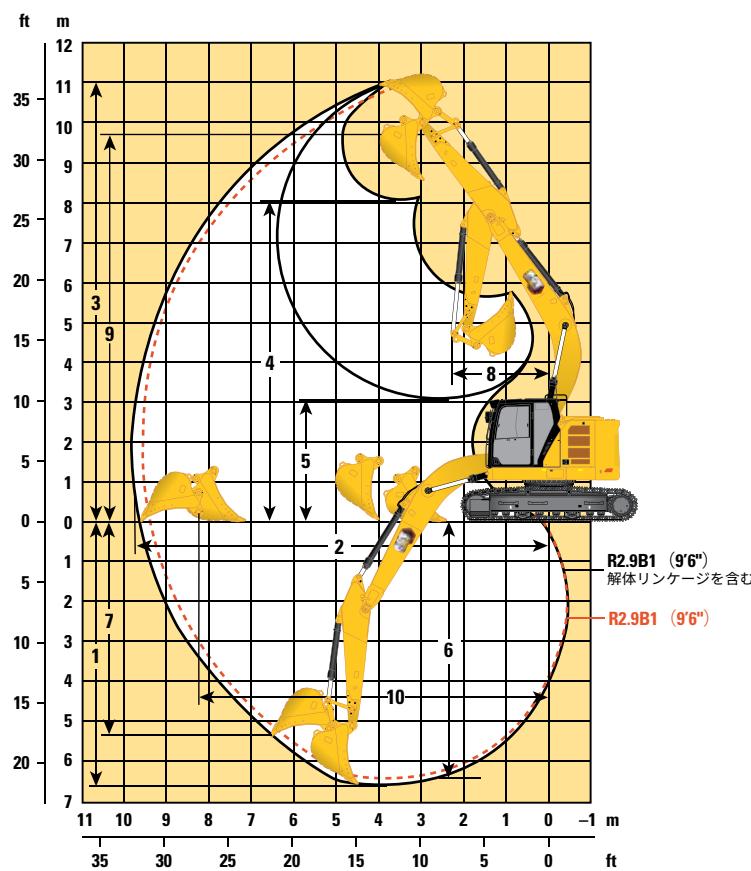
寸法はすべて概算値です。



トラックシュー幅	600 mm (24 in)	700 mm (28 in)	790 mm (31 in)
ブレードオプション	2,980 mm (9'9")		3,170 mm (10'5")
1 ブレードモールドボード高さ	696 mm	2'3"	696 mm
2 ブレード最大カッティングエッジ高さ	585 mm	1'11"	585 mm
3 ブレード最小カッティングエッジ深さ	467 mm	1'6"	467 mm
4 機械重心からブレードエッジ	2,930 mm	9'7"	2,930 mm
5 ランプ角度	28.8 °		28.8 °
ブレード押下げ力			
地上レベル	151.4 kN	34 kLbf	151.4 kN
最大	170.6 kN	38.4 kLbf	170.6 kN
			38.4 kLbf

## 作業範囲および力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



## ブームオプション

## リーチブーム5.7 m (18'8")

## アームオプション

リーチアームR2.9B1 (9'6")  
解体リンクージを含む

	リーチアームR2.9B1 (9'6")	リーチアームR2.9B1 (9'6") 解体リンクージを含む	リーチブーム5.7 m (18'8")	リーチアームR2.9B1 (9'6") 解体リンクージを含む
<b>1 最大掘削深さ</b>	6,600 mm	21'8"	6,630 mm	21'9"
<b>2 最大床面掘削半径</b>	9,670 mm	31'9"	9,700 mm	31'10"
<b>3 最大掘削高さ</b>	10,930 mm	35'10"	11,000 mm	36'1"
<b>4 最大ダンプ高さ</b>	8,000 mm	26'3"	8,040 mm	26'5"
<b>5 最小ダンプ高さ</b>	3,080 mm	10'1"	3,080 mm	10'1"
<b>6 2,440 mm (8'0") のレベルボトムでの最大切削深さ</b>	6,420 mm	21'1"	6,450 mm	21'2"
<b>7 最大垂直掘削深さ</b>	5,820 mm	19'1"	5,350 mm	17'7"
<b>8 最小フロントスイング半径</b>	2,280 mm	7'6"	2,270 mm	7'5"
<b>9 最大垂直ピンリーチ</b>	—	—	9,540 mm	31'4"
<b>10 最大水平ピンリーチ (地上レベル)</b>	—	—	8,170 mm	26'10"
バケット掘削力 (ISO)	148 kN	33,272 lbf	147 kN	33,050 lbf
アーム掘削力 (ISO)	103 kN	23,155 lbf	108 kN	24,280 lbf
バケットタイプ	HD	HDX		
バケット容量	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>	0.80 m <sup>3</sup>	1.05 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,489 mm	4'11"	1,500 mm	4'11"

# 325油圧ショベルの仕様

## バケット仕様および互換性

リンク ージ	幅 mm in	容量 $m^3$ $yd^3$	質量 kg lb	充填 %	標準足回り							
					4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタ ウエイト		6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタ ウエイト		6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイ ト(リフティングア イあり)			
					ブレードなし		ブレードなし					
					リーチブーム	HD リーチブーム	リーチブーム	HD リーチブーム	HDリーチブーム (リフティングアイ を含む)	R2.9 (9'6")	R2.9 (9'6")	
<b>ピンオン(クイックカプラなし)</b>												
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	●	○	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	○	○	●	●
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	○	○	○	○
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	○	○	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	○	○	●	○
ヘビーデューティ掘削(スケルトン)	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	○	○	●	○
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	○	○	●	●
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	○	○	○	○
ピンオン装着時の最大荷重(積載質量 + バケット)					kg	2,290	2,170	2,664	2,620	2,543		
					lb	5,049	4,784	5,873	5,776	5,606		
<b>ピングラバカプラあり</b>												
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	○	○	○	○
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	○	○	○	○
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	◇	◇	○	○
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	○	○	○	○
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	○	◇	○	○
ヘビーデューティ掘削(スケルトン)	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	◇	◇	○	○
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	○	○	○	○
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	◇	◇	○	○
カプラ装着時の最大荷重(積載質量 + バケット)					kg	1,868	1,748	2,242	2,198	2,121		
					lb	4,119	3,854	4,944	4,847	4,677		
<b>ピンオン、TRS20 S70(フックなし)</b>												
ヘビーデューティ-表面仕上げ	B	1,600	63	1.0	1.31	691	1,523	100	X	X	◇	◇
ヘビーデューティ-表面仕上げ	B	1,800	71	1.1	1.44	758	1,671	100	X	X	X	X
ヘビーデューティ-掘削	B	1,150	45	0.9	1.18	778	1,715	100	X	X	◇	◇
ヘビーデューティ-掘削	B	1,280	49	1.1	1.44	850	1,874	100	X	X	X	X
ヘビーデューティ-溝掘り	B	600	24	0.55	0.72	460	1,014	100	○	○	●	○
カプラ装着時の最大荷重(積載質量 + バケット)					kg	1,270	1,153	1,645	1,601	1,524		
					lb	2,800	2,542	3,627	3,530	3,360		

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN 474-5:2022/AC:2022に準拠しており、フロントリンクケージを地盤面まで完全に伸ばしてバケットをカールさせた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケット転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

### マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)

○ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)

⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup> (2,500 lb/yd<sup>3</sup>)

○ 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)

◇ 900 kg/m<sup>3</sup> (1,500 lb/yd<sup>3</sup>)

X なし

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

(次ページに続く)

## バケット仕様および互換性(続き)

リンク ージ	幅 mm in	容量 $m^3$ $yd^3$	質量 kg lb	充填 %	ロングアンダキャリッジ										
					4.9 mt (10,800 lb) CR カウンタウエイト		4.9 mt (10,800 lb) CR カウンタウエイト		8.3 mt (18,300 lb) CR カウンタウエイト		6.55 mt (14,400 lb) RR カウンタウエイト		6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイ ト(リフティングア イあり)		
					ブレードなし		ブレード装着 時、上げ、前部		ブレードなし		ブレードなし		ブレードなし		
					リーチ ブーム	HD リーチ ブーム	リーチ ブーム	HD リーチ ブーム	リーチ ブーム	HD リーチ ブーム	リーチ ブーム	HD リーチ ブーム	リーチ ブーム	HDリーチブーム (リフティングア イを含む)	
ピンオン(クイックカプラなし)					R2.9 (9'6")	HD R2.9 (9'6")	R2.9 (9'6")	HD R2.9 (9'6")	R2.9 (9'6")	HD R2.9 (9'6")	R2.9 (9'6")	HD R2.9 (9'6")	R2.9 (9'6")	R2.9 (9'6")	
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	●	●	●	●	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	●	●	●	●	●	●	●
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	○	○	●	●	●	●	●
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	●	●	●	●	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	●	○	●	●	●	●	●
ヘビーデューティ掘削(スケルトン)	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	●	○	●	●	●	●	●
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	●	●	●	●	●	●	●
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	○	○	●	●	●	●	●
ピンオン装着時の最大荷重(積載質量 + バケット)					kg	2,655	2,540	2,900	2,845	3,780	3,730	3,028	2,987	2,913	
					lb	5,853	5,600	6,393	6,272	8,333	8,223	6,676	6,585	6,422	
ピングラバカプラあり															
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	○	○	●	●	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	○	○	○	●	●	●	○
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	○	○	○	○	●	○	○
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	○	○	●	●	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	○	○	○	○	○	○	○
ヘビーデューティ掘削(スケルトン)	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	○	○	○	●	●	○	○
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	○	○	●	●	●	●	●
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	○	○	○	●	●	○	○
カプラ装着時の最大荷重(積載質量 + バケット)					kg	2,233	2,118	2,478	2,423	3,358	3,308	2,606	2,565	2,491	
					lb	4,924	4,670	5,463	5,343	7,404	7,294	5,746	5,656	5,492	
ピンオン、TRS20 S70(フックなし)															
ヘビーデューティ-表面仕上げ	B	1,600	63	1.0	1.31	691	1,523	100	◇	X	○	◇	●	●	○
ヘビーデューティ-表面仕上げ	B	1,800	71	1.1	1.44	758	1,671	100	X	X	◇	◇	○	◇	◇
ヘビーデューティ-掘削	B	1,150	45	0.9	1.18	778	1,715	100	◇	X	○	○	●	○	○
ヘビーデューティ-掘削	B	1,280	49	1.1	1.44	850	1,874	100	X	X	◇	◇	○	◇	◇
ヘビーデューティ-溝掘り	B	600	24	0.55	0.72	460	1,014	100	●	○	●	●	●	●	●
カプラ装着時の最大荷重(積載質量 + バケット)					kg	1,637	1,523	1,881	1,828	2,764	2,712	2,009	1,968	1,894	
					lb	3,609	3,358	4,147	4,030	6,094	5,979	4,429	4,339	4,176	

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN 474-5:2022/AC:2022に準拠しており、フロントリンクエージを地盤面まで完全に伸ばしてバケットをカールさせた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケット転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

## マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)

○ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)

⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup> (2,500 lb/yd<sup>3</sup>)

○ 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)

◇ 900 kg/m<sup>3</sup> (1,500 lb/yd<sup>3</sup>)

✗ なし

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

# 325油圧ショベルの仕様

## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くのCatディーラにお問い合わせください。

適合

\* 作業範囲はフロントのみ

† 機械に取り付けて使用可能(使用率50%未満)

不適合

## ピンオンアタッチメント

足回り	標準		標準		ロングアンダキャリッジ		ロングアンダキャリッジ		ロングアンダキャリッジ		
	4.9 mt (10,800 lb) CR	6.55 mt (14,400 lb) RR	4.9 mt (10,800 lb) CR	8.3 mt (18,300 lb) CR	6.55 mt (14,400 lb) RR	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ
カウンタウェイト											
ブームの種類		リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ
アームサイズ	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")
油圧ブレーカ	H120 GC	✓*		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	H120 GCサイドマウント	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	H120 S	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	H130 S	✓†	✓*	✓	✓	✓†	✓	✓†	✓	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	RC30			✓	✓	✓*	✓*	✓	✓	✓	✓

## CATピングラバカプラアタッチメント

足回り	標準		標準		ロングアンダキャリッジ		ロングアンダキャリッジ		ロングアンダキャリッジ		
	4.9 mt (10,800 lb) CR	6.55 mt (14,400 lb) RR	4.9 mt (10,800 lb) CR	8.3 mt (18,300 lb) CR	6.55 mt (14,400 lb) RR	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ
カウンタウェイト											
ブームの種類		リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ
アームサイズ	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")
油圧ブレーカ	H120 GC		✓	✓*	✓†*		✓†	✓	✓	✓	✓
	H120 GCサイドマウント	✓†*		✓	✓	✓†	✓	✓†	✓	✓	✓
	H120 S	✓†*	✓*	✓	✓	✓†	✓	✓†	✓	✓	✓
	H130 S			✓	✓	✓†	✓*	✓†	✓	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	RC30						✓	✓	✓	✓	✓*

## TRS20(上部ピンオン式/下部S70)アタッチメント

一部のアタッチメントは、より多くの油圧流量が必要であり、HP2配管を備えた機械とハイフロースイベルを備えたチルトローテータに最も適しています。適切に適合するように、お使いの機械とチルトローテータの油圧機能およびアタッチメントの要件を確認してください。

足回り	標準		標準		ロングアンダキャリッジ		ロングアンダキャリッジ		ロングアンダキャリッジ		
	4.9 mt (10,800 lb) CR	6.55 mt (14,400 lb) RR	4.9 mt (10,800 lb) CR	8.3 mt (18,300 lb) CR	6.55 mt (14,400 lb) RR	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ
カウンタウェイト											
ブームの種類		リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ	リーチ
アームサイズ	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")	HD 2.9 m (9'6")	2.9 m (9'6")
油圧ブレーカ	H115 S	✓	✓*	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	H120 S			✓	✓*	✓*		✓†	✓	✓	✓

注記: チルトローテータのブレーカの使用時間は、1年に作動時間の10%未満または最大で200時間/年としてください。推奨油圧流量要件については、取扱説明書を参照してください。

TRS18はTRS20に置き換えられました。従来の機械やワークツールのアタッチメントについては、正確な適合とパフォーマンスを確保するために適切な適合機種ガイドを参照してください。

# 325の標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラにお問い合わせください。

標準 オプション		標準 オプション
<b>CATテクノロジ</b>		<b>エンジン</b>
Cat機械管理		Cat® C4.4、シングルターボディーゼルエンジン ✓
– VisionLink™ ✓ <sup>1</sup>		選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ ✓
– リモートフラッシュ ✓		標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下 ✓
– リモートトラブルシュート ✓		50 °C (122 °F) の高い外気温にも対応する冷却機能で出力低下なく稼動 ✓
– ワークツール識別および追跡機能 (PL161) ✓		寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで) ✓
– オペレータコーチング機能 ✓ <sup>2</sup>		寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで) ✓
Cat Grade:		プレクリーナ内蔵の密閉式ダブルエレメントエアフィルタ ✓
– Cat Grade with 2D ✓		145 Aデュアルオルタネータ(1台) ✓
– Cat Grade with 2D、アタッチメント対応オプション(ARO)装備 ✓		電動燃料プライミングポンプ ✓
– レーザーキャッチャー ✓		リバーシブルの電動冷却ファン ✓
– Cat Grade with 3D (シングルまたはデュアルGNSS) ✓		2段階式燃料ろ過システム(ウォータセパレータおよびウォータインジケータ付き) ✓
– Trimble、Topcon、およびLeicaの3Dグレードシステムに対応 ✓		
– Cat Grade 3D対応 ✓		
– Cat® Grade Connectivity ✓ <sup>3</sup>		
Catアシスト:		<b>油圧システム</b>
– グレードアシスト ✓		電気式メインコントロールバルブ ✓
– ブームアシスト ✓		ブーム/アーム再生回路 ✓
– バケットアシスト ✓		自動動作油加温機能 ✓
– スイングアシスト ✓		自動2速走行 ✓
Cat Payload:		ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ ✓
– 作業中の計量 ✓		タンデムタイプ電子式メインポンプ ✓
– 半自動キャリブレーション ✓		エレメントタイプのメイン油圧フィルタ ✓
– 積載質量/サイクル情報 ✓		ブレーカリターンフィルタ回路 ✓
– VisionLinkバックオフィスレポート作成機能 ✓ <sup>3</sup>		油圧効率モニタリング ✓
Cat Advanced Payload:		(次ページに続く)
– 毎日の合計 ✓		
– カスタムリスト ✓		
– スマート質量目標 ✓		
– 電子チケットの統合 ✓ <sup>3</sup>		
その他:		
Catチルトローテータ(TRS)統合 ✓		

<sup>1</sup>状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートで使用可能なその他の計画詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

<sup>2</sup>バックオフィス報告のためにVisionLinkのサブスクリプションが必要です。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

<sup>3</sup>VisionLinkのサブスクリプションが必要です。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

# 325の標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品(続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション	標準	オプション
<b>足回りと構造</b>				
標準トラックローラおよび標準キャリアローラ付きの標準ベースフレーム	✓			
標準トラックローラおよび標準キャリアローラ(ブレード用)付きのベースフレーム	✓			
標準ベースフレーム(標準トラックローラとロングアンダキャリッジ用標準キャリアローラを含む)	✓			
標準トラックローラおよびロングアンダキャリッジ用標準キャリアローラ(ブレード用)付きのベースフレーム	✓			
ベースフレーム上の固定箇所	✓			
グリース潤滑済みトラック	✓			
セグメント式トラックガイドィングガード	✓			
センタートラックガイド用ガード(標準足回りのみ)	✓			
ボトムガード	✓			
トラベルモータガード	✓			
4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト	✓			
8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト	✓ <sup>4</sup>			
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト	✓ <sup>4</sup>			
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイあり)	✓ <sup>4</sup>			
600 mm (24 in) トリプルグローサトラックシュー	✓			
600 mm (24 in) HDトリプルグローサシュー	✓			
600 mm (24 in) トリプルグローサトラックシュー、ボルトオンラバーパッド付き	✓			
600 mm (24 in) HDトリプルグローサトラックシュー、ボルトオンラバーパッド付き	✓			
700 mm (28 in) トリプルグローサトラックシュー	✓			
700 mm (28 in) HDトリプルグローサシュー	✓			
790 mm (31 in) トリプルグローサトラックシュー	✓			
790 mm (31 in) HDトリプルグローサシュー	✓			
2,980 mm (9'9") ブレード	✓			
3,170 mm (10'5") ブレード	✓			
<b>ブーム、アーム、リンクエージ</b>				
5.7 m (18'8") リーチブーム	✓			
5.7 m (18'8") HDリーチブーム	✓			
5.7 m (18'8") HDリーチブーム(リフティングアイ付き)	✓			
2.9 m (9'6") リーチアーム	✓			
2.9 m (9'6") HDリーチアーム	✓			
パケットリンクエージ(B1ファミリ、リフティングアイなし、Cat Grade)	✓			
パケットリンクエージ(B1ファミリ、ショベルクレーン用リフティングフック付き)	✓			

<sup>4</sup>ブレードには対応していません。

## キャブオプション

	コンフォート	デラックス	プレミアム
ROPS	●	●	●
OPG	○	○	○
高解像度203 mm (8 in) LCDタッチスクリーンモニタ	●	X	X
高解像度254 mm (10 in) LCDタッチスクリーンモニタ	○	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●	●
高さ調整式コンソール	X	●	●
高さ調整可能なコンソール(工具で3段階に調整)	●	X	X
チルトアップ式左側コンソール	X	●	●
固定式の左側コンソール	●	X	X
機械式サスペンションシート	●	X	X
ヒータ付きエアサスペンションシート	X	●	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションシート	X	X	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●	●
モニタ一体型Bluetooth®搭載ラジオ(USB/補助ポート付き)	●	●	●
12 V DCコンセント	●	●	●
書類収納スペース	●	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納(ネット付き)	X	●	●
ドリンクホルダ	●	●	●
開閉可能な2分割式フロントウィンドウ	●	●	●
一体型キャブフロントウィンドウ	X	X	○
リアウィンドウの緊急用避難口	●	●	●
ラジアルワイパ(ウォッシャ付き)	●	●	X
パラレルワイパ	X	X	●
開閉可能なポリカーボネート製スカイライトハッチ	X	●	●
開閉式スチール製ハッチ	●	X	X
LEDの車内灯および下部室内灯	●	●	●
フロアウェルカムライト	●	●	●
ルーフサンスクリーン	X	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	○	●
フロアマット(水洗い可)	●	●	●
ビーコン対応	●	●	●
CATアームステア	○	○	○
補助リレー	X	○	○

● 標準

○ オプション

X なし

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

キャブ	ガード	安全とセキュリティ
• レインプロテクタ + キャブライトカバー	• オペレータ保護ガード (OPG)	• Cat Detect – 作業員検出機能
• ポリカーボネート製ルーフハッチ (コンフォートキャブのみ)	• フロントフルガード (メッシュタイプ)	• Cat Command – リモートコントロールキット
• サンバイザ、スライダ (コンフォートキャブのみ)	• フロントハーフガード (メッシュタイプ)	• シートベルトインジケータ
• P5Aラミネート加工ガラスのキャブフロントウインドウ	• フル保護ヴァンダリズムガード	• Bluetoothキーフオブ
• ツールコントロール用LH/RH電動ペダル		
• アームレストキット		
• 4点支持シートベルト対応シート	メンテナンス	その他のアタッチメント
• デュアルエグジットリアウインドウキット	• ダストホースキット	• 遅延エンジンシャットダウンキット
• 75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト		• パワークラムキット
• 補助リレー		

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点では有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability>をご覧ください。

## エンジン

- Cat® C4.4エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合しています。
  - Catディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合したULSD\*\*相当の燃料\*を使用する必要があります。
    - ✓ 20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエster) \*\*\*
    - ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、およびGTL(Gas-To-Liquid、ガス液化)燃料
  - 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。
- \*Caterpillarのエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。  
\*\*排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。  
\*\*\*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラーにお問い合わせください)。

## エアコンシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用しています。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
  - R134a(地球温暖化係数=1,430) 使用システムには、0.8 kg(1.8 lb)の冷媒が含まれています。これはCO<sub>2</sub>換算で1.144メートルトン(1.261トン)に相当します。
  - R1234yf(地球温暖化係数=0.501) 使用システムには、0.75 kg(1.7 lb)の冷媒が含まれています。これはCO<sub>2</sub>換算で0.001メートルトン(0.001トン)に相当します。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度(ppm単位)は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01%
  - カドミウム < 0.01 %
  - クロム < 0.01 %
  - 鉛 < 0.01 %

## 騒音性能

ISO 6395:2008(外部) – 97 dB(A)

ISO 6396:2008(キャブ内部) – 70 dB(A)

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守されたCaterpillar製機械に対してISO 6395:2008で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillarが提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを開めた状態で、ISO 6396:2008に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ(ドア/窓が開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合)で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。Catディーゼルエンジン不凍液/クーラント(DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant)およびCATエクステンデッドライフクーラント(ELC、Extended Life Coolant)は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
- Cat Bio HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジ

- 次の機能およびテクノロジは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
  - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを維持
  - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
  - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
  - Catテクノロジの使用により、稼働効率の向上が可能
  - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストを削減できます。
  - 最新の作動油フィルタにより、3,000時間の交換間隔を実現しています。

## リサイクル

機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
鋼製	82.67 %
鉄	5.61 %
非鉄金属	2.68 %
合金	1.28%
金属および非金属混合物	1.07 %
プラスチック	1.35 %
ゴム	0.08 %
非金属混合物	0.23 %
油水類	3.33 %
その他	1.70 %
未分類	0.00%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008(土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法)によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合(パーセント単位の質量分率)として定義されます。部品表のすべての部品は、まずISO 16714:2008および日本CEMA(Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会)の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 – 98%



# 325

## トンネル作業用油圧ショベル

*Cat® 325トンネル作業用油圧ショベルは、坑内採掘用途の苛酷な条件に適合するように特に改修、設計されています。この機械は、強化されたスイング/下部フレームと、トンネル作業用に設計された2種類のフロント部品（大容量掘削とショートリーチ）を備えています。その他の改修には、各電気部品のシリコンシール、簡素化されたキャブ、そして固有の安全機能が含まれます。この機械には、高耐久仕様バケットからブレーカやロータリグラインダなど、さまざまなツールを装備できます。ショベルクレーンシステムを利用すると、オペレータが荷重を把握して安全に作業できます。*

### 苛酷な作業条件に適合する機械の改修

- ・ トンネル作業用フロント部品に、強力な掘削力を実現する大容量掘削、または狭い場所での作業を可能にするショートリーチを選択可能。
- ・ 坑内採掘用途での最も過酷な条件に適合するように強化されたスイング/下部フレーム
- ・ すべての電気ハーネス接続部は、水の浸入を防ぐための追加のシリコンで保護されています。
- ・ 簡素化されたキャブ。消火器の取り付けポイントは工場で装備されます。
- ・ 視認性を高めるための追加の懐中電灯や、手持ちの重量を把握するための大量掘削用のショベルクレーンなどの規制機能。
- ・ オプションの360°カメラや360°照明などの安全機能。
- ・ ブームライトカバー、バケットシリンダガードスリーブを含む機械の保護機能。
- ・ 標準ブレーカリターンフィルタは、ブレーカのシールに不具合がある場合に機械の油圧システムを保護します。

# 325トンネル作業用油圧ショベル 仕様

## エンジン

エンジンモデル	CAT® C4.4	
定格出力(ネット)		
ISO 9249	128.5 kW	172 hp
ISO 9249(DIN)	175 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	129.4 kW	174 hp
ISO 14396(DIN)	176 hp (メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	127 mm	5 in
総行程容積(排気量)	4.40 L	269 in <sup>3</sup>
バイオディーゼル燃料使用可	B20まで <sup>(1)</sup>	

- 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。
- 標高4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点での有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は2,200 rpmです。

<sup>(1)</sup>Catディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合したULSD\*\*相当の燃料\*を使用する必要があります。

- ✓ 20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)\*\*\*
- ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、およびGTL(Gas-To-Liquid、ガス液化)燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

\*Caterpillarのエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。

\*\*排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

\*\*\*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。

## 旋回機構

旋回速度	11.12 rpm	
最大旋回トルク	82 kN·m	60,480 lbf·ft

## 質量

運転質量	25,000 kg	55,100 lb
• ロングアンダキャリッジ、大容量掘削ブーム、M2.4 (7'10") アーム、HDX 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) バケット、600 mm (24 in) トリプルグローラシュー、4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト。		
運転質量	25,100 kg	55,300 lb
• ロングアンダキャリッジ、ショートリーチブーム、M3.2 (10'5") アーム、HDX 0.90 m <sup>3</sup> (1.2 yd <sup>3</sup> ) バケット、600 mm (24 in) トリプルグローラシュー、4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト		

## トラック

オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
シューの数(片側)	49	
トラッククローラの数(片側)	8	
キャリアローラの数(片側)	2	

## 駆動系

登坂能力	35 °/70 %	
最高走行速度	5.7 km/h	3.5 mph
最大けん引力	201 kN	45,232 lbf

## 油圧システム

メインシステム – 最大流量 – 作業時	429 L/min (214.5 × 2ポンプ)	113 gal/min (56.5 × 2ポンプ)
最大圧力 – 装置 – 作業装置	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 – 旋回時	27,500 kPa	3,988 psi
ブームシリンダ – 内径	120 mm	5 in
ブームシリンダ – 行程	1,260 mm	50 in
スティックシリンダ – 内径	140 mm	6 in
スティックシリンダ – 行程	1,518 mm	60 in
バケットシリンダ – 内径	135 mm	5 in
バケットシリンダ – 行程	1,156 mm	46 in

## 整備交換時の容量

燃料タンク容量	313 L	82.7 gal
冷却系統	11.8 L	3.1 gal
エンジンオイル(フィルタ付き)	15 L	4.0 gal
旋回ドライブ(各ドライブ)	5.5 L	1.5 gal
ファイナルドライブ(片側)	4.5 L	1.2 gal
作動油(全量)	230 L	60.8 gal
作動油タンク	111 L	29.3 gal
尿素水タンク	26 L	6.9 gal

## 標準

ブレーキ	ISO 10265: 2008	
キャブ/オペレータ保護ガード(OPG)	ISO 10262:1998 Level II (オプション)	

## エアコンシステム

当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

– R134a(地球温暖化係数=1,430) 使用システムには、0.8 kg (1.8 lb) の冷媒が含まれています。これはCO<sub>2</sub>換算で1.144メートルトン(1.261トン)に相当します。

– R1234yf(地球温暖化係数=0.501) 使用システムには、0.75 kg (1.7 lb) の冷媒が含まれています。これはCO<sub>2</sub>換算で0.001メートルトン(0.001トン)に相当します。

# 325トンネル作業用油圧ショベル 仕様

## 運転質量および接地圧

ベース車両仕様構成	600 mm (24 in) トリプルグローサシュー	
	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)
<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>		
<b>4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース機械</b>		
大容量掘削ブーム + M2.4 (7 ft 10 in) アーム + 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) XSP バケット	25,000 kg (55,100 lb)	52 kPa (7.5 psi)
ショートリーチブーム + M3.2 (10 ft 5 in) アーム + 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット	25,100 kg (55,300 lb)	52.2 kPa (7.6 psi)

すべての運転質量には、燃料タンク90 %と75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

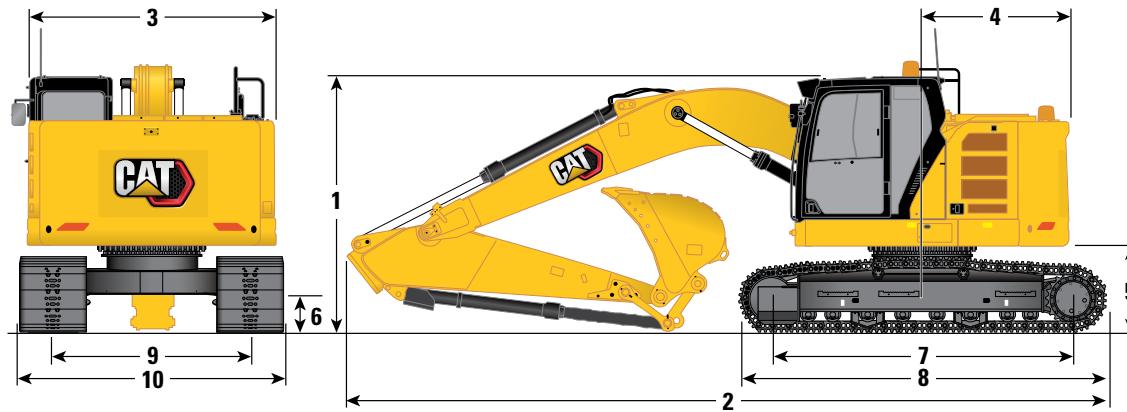
## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース機械質量(カウンタウエイト、スイングフレーム、トラックローラ付き足回り、ブームシリンダ2本を含む - ブーム、アーム、バケット、ステイックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、90 %燃料タンク、75 kg (165 lb) のオペレータを含まない)		
大容量掘削フロント用	17,000	37,500
ショートリーチフロント用	16,970	37,400
トラックシュー:		
幅600 mm (24 in)、厚さ12 mm (0.49 in) のトリプルグローサトラックシュー	3,200	7,000
大容量掘削フロント用ブームシリンダ(2本)	360	800
ショートリーチフロント用ブームシリンダ(2本)	340	800
燃料タンク90 %および75 kg (165 lb) のオペレータの質量	330	700
カウンタウエイト:		
4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト	4,900	10,800
ブーム(ライン、ピン、ステイックシリンダを含む):		
大容量掘削ブーム5.2 m (7'1")	1,940	4,300
ショートリーチブーム4.25 m (13'11")	2,140	4,700
アーム(ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンクージを含む):		
大容量掘削アームM2.4CB2 (7'10")	1,490	3,300
ショートリーチアームM3.2B1 (10'5")	1,600	3,500
バケット(リンクージなし、チップおよびサイドカッタ付き):		
0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) HDX CB2リンクージ	1,010	2,200
0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) HDX Bリンクージ	850	1,900
ショベルクレーン:		
フック、バルブとセンサ	60	100
共用配管:		
重量ブーム用HPライン	130	300
短絡リーチブーム用HPライン	120	300
重量アーム用HPライン	40	100
短絡リーチアーム用HPライン	50	100
HP用補助バルブ	110	200

# 325トンネル作業用油圧ショベル 仕様

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

大容量掘削ブーム5.2 m  
(17'1")

ショートリーチ4.25 m  
(13'11")

### アームオプション

大容量掘削アームM2.4CB2  
(7'10")

ショートリーチM3.2B1  
(10'5"n)

#### 1 機械高さ(点滅式回転灯を除く):

キャブ最上部までの高さ	3,080 mm	10'1"	3,080 mm	10'1"
OPG上部高さ	3,220 mm	10'6"	3,220 mm	10'6"
ハンドレール部高さ	3,190 mm	10'5"	3,190 mm	10'5"
ブーム/アーム/バケット装着	3,320 mm	10'11"	3,630 mm	11'9"
ブーム/アーム装着	3,150 mm	10'4"	3,300 mm	10'8"
ブーム装着	2,740 mm	9'0"	NA	NA

#### 2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	8,540 mm	28'0"	6,860 mm	22'5"
ブーム/アーム装着	8,500 mm	27'9"	6,900 mm	22'6"
ブーム装着	7,270 mm	23'8"	6,300 mm	20'7"

#### 3 上部フレーム幅

2,990 mm 9'8" 2,990 mm 9'8"

#### 4 後端旋回半径

1,780 mm 5'8" 1,780 mm 5'8"

#### 5 カウンタウエイト下端高さ

1,020 mm 3'3" 1,020 mm 3'3"

#### 6 最低地上高

440 mm 1'5" 440 mm 1'5"

#### 7 タンブラー中心距離

3,650 mm 12'0" 3,650 mm 12'0"

#### 8 トラック全長

4,460 mm 14'6" 4,460 mm 14'6"

#### 9 クローラ中心距離

2,380 mm 7'9" 2,380 mm 7'9"

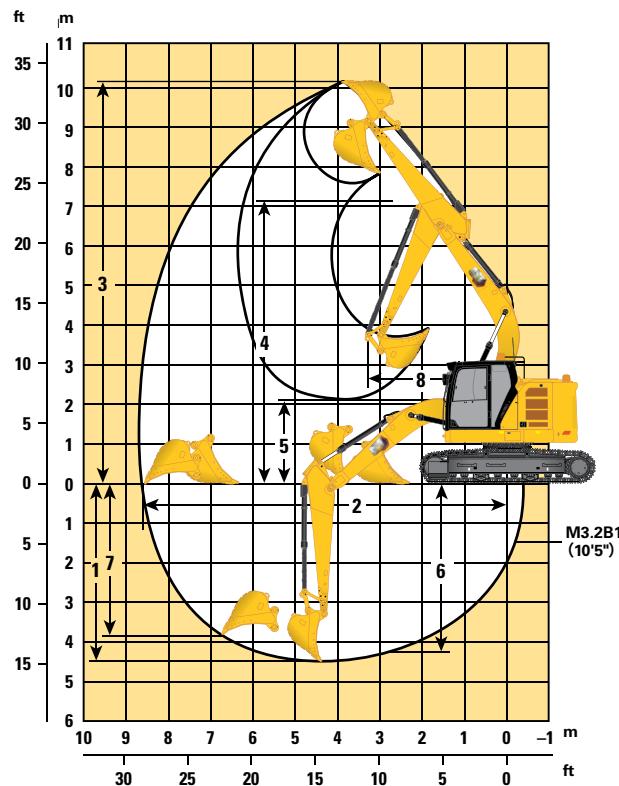
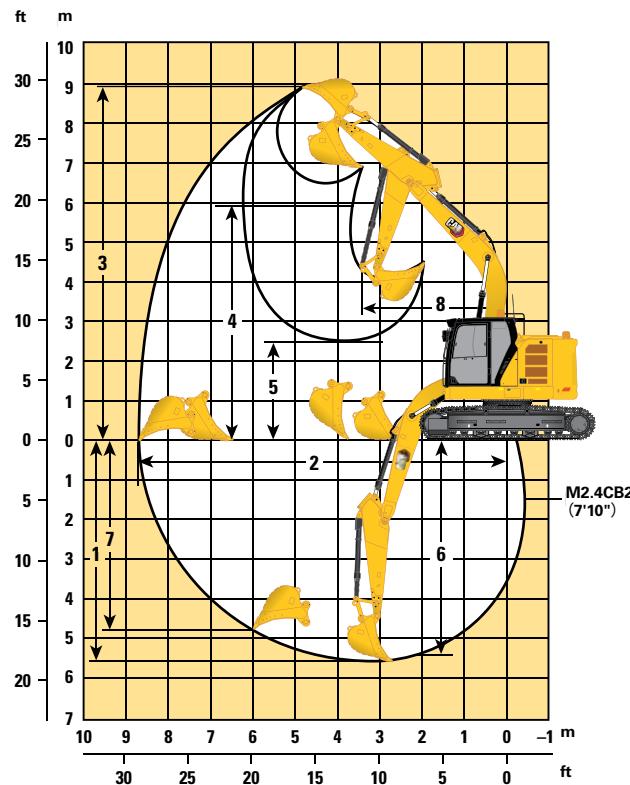
#### 10 足回り幅:

600 mm (24 in) シュー	2,980 mm	9'8"	2,980 mm	9'8"
バケットタイプ		HDX		HDX
バケット容量	0.80 m <sup>3</sup>	1.05 yd <sup>3</sup>	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,577 mm	5'2"	1,489 mm	4'9"

# 325トンネル作業用油圧ショベル 仕様

## 作業範囲および力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

大容量掘削ブーム5.2 m  
(17'1")

ショートリーチ4.25 m  
(13'11")

### アームオプション

大容量掘削アームM2.4CB2  
(7'10")

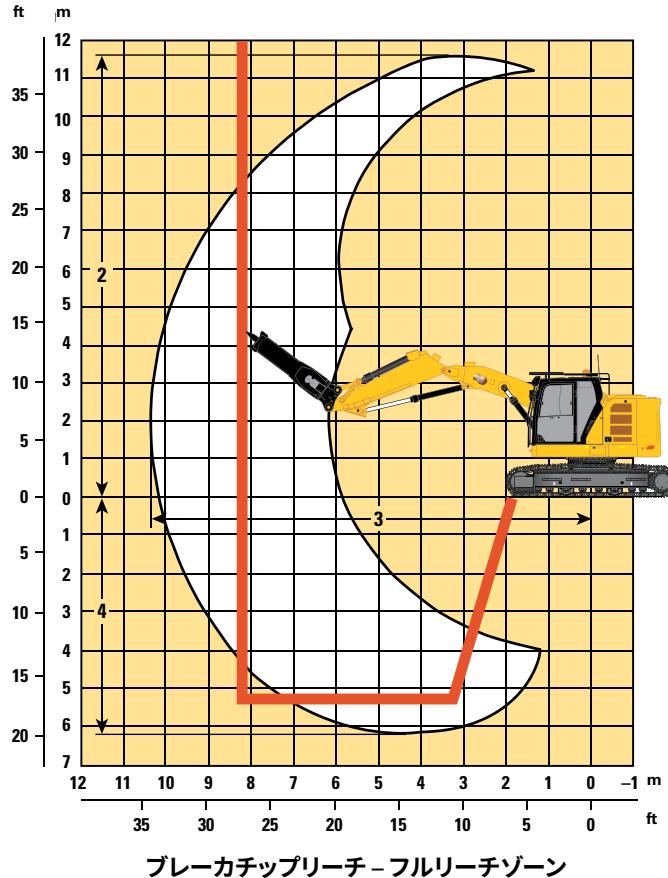
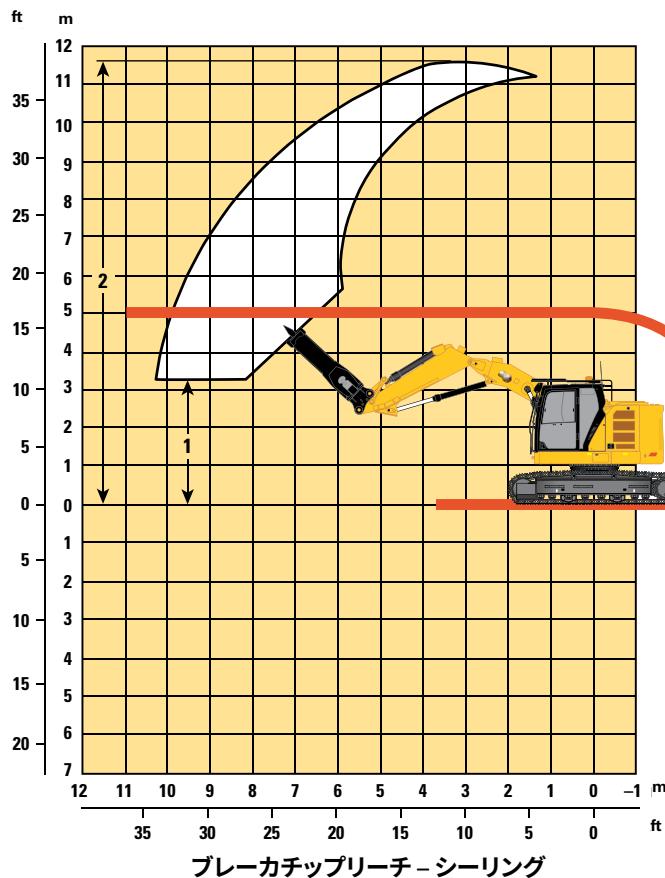
ショートリーチM3.2B1  
(10'5")

<b>1</b> 最大掘削深さ	5,600 mm	18'4"	4,470 mm	14'7"
<b>2</b> 最大床面掘削半径	8,760 mm	28'7"	8,600 mm	28'2"
<b>3</b> 最大掘削高さ	8,910 mm	29'2"	10,130 mm	33'2"
<b>4</b> 最大ダンプ高さ	5,940 mm	19'5"	7,150 mm	23'5"
<b>5</b> 最小ダンプ高さ	2,490 mm	8'2"	2,100 mm	6'9"
<b>6</b> 2,440 mm (8'0") のレベルボトムでの最大切削深さ	5,400 mm	17'7"	4,310 mm	14'1"
<b>7</b> 最大垂直掘削深さ	4,820 mm	15'8"	3,790 mm	12'4"
<b>8</b> 最小フロントスイング半径	3,440 mm	11'3"	3,230 mm	10'6"
バケット掘削力 (ISO)	188 kN	42,270 lbf	175 kN	39,295 lbf
アーム掘削力 (ISO)	130 kN	29,269 lbf	88 kN	19,693 lbf
バケットタイプ		HDX		HDX
バケット容量	0.80 m <sup>3</sup>	1.05 yd <sup>3</sup>	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,577 mm	5'2"	1,489 mm	4'9"

# 325トンネル作業用油圧ショベル 仕様

## ブレーカ作業範囲チャート - ショートリーチ

すべての寸法は概算であり、ブレーカの選択により変わります。



1 OPG装着時キャブ高さ

3,217 mm 10'6"

2 最大上昇リーチ

11,550 mm 37'10"

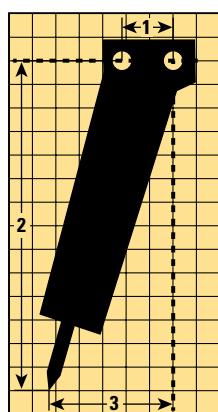
3 最大水平リーチ

10,360 mm 33'11"

4 最大下降リーチ

6,100 mm 20 ft

注記: 実際のリーチゾーンはブレーカ寸法によって異なります。



# 325トンネル作業用油圧ショベル 仕様

## バケット仕様および互換性

リンクエージ	幅	容量		質量		充填	4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト				
		mm	in	m³	yd³		kg	lb	%	M2.4 (7'10")	M3.2 (10'5")
<b>ピンオン(カプラなし)</b>											
ヘビーデューティ掘削	CB	1,060	42	0.80	1.00	1,013	2,233	100	●		
	B	1,050	41	0.90	1.18	850	1,874	100			●
ピンオン装着時の最大荷重(積載質量 + バケット)							kg	3,098	2,790		
							lb	6,830	6,151		

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN 474-5:2022/AC:2022に準拠しており、フロントリンクエージを地盤面まで完全に伸ばしてバケットをカールさせた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケット転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

### マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)

## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くのCatディーラにお問い合わせください。

適合

\* 作業範囲はフロントのみ

不適合

### ピンオンアタッチメント

カウンタウエイト		4.9 mt (10,800 lb)	
ブームの種類	マス	ショートリーチ	
スティックの長さ	M2.4CB2 (7'10")	M3.2B1 (10'5")	
油圧ブレーカ	H120 GC	✓	✓
	H120 GCサイドマウント	✓	✓
	H120 S	✓	✓
	H130 S	✓	✓
	H140 S	✓	
ロータリカッター	RC20	✓	✓
	RC30	✓	✓

### CATピングラバカプラアタッチメント

カウンタウエイト		4.9 mt (10,800 lb)	
ブームの種類	マス	ショートリーチ	
スティックの長さ	M2.4CB2 (7'10")	M3.2B1 (10'5")	
油圧ブレーカ	H120 GC	✓*	✓
	H120 GCサイドマウント	✓	✓
	H120 S	✓	✓
	H130 S	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓

# 325のトンネル作業用標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション	標準	オプション
<b>キャブ</b>			<b>テクノロジ</b>	
OPG		✓	Cat機械管理	
高解像度203 mm (8 in) LCDタッチスクリーンモニタ	✓		VisionLink	✓ <sup>1</sup>
高解像度254 mm (10") LCDタッチスクリーンモニタ	✓		リモートフラッシュ	✓
自動バイレベルエアコン	✓		リモートトラブルシュート	✓
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	✓		ワークツール識別機能 (PL161)	✓
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	✓		<b>エンジン</b>	
高さ調整式コンソール	✓		Cat® C4.4、シングルターボディーゼルエンジン	✓
固定式の左側コンソール	✓		選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ	✓
機械式サスペンションシート	✓		標高4,500 m (14,760 ft)まで運転可能。ただし、標高3,000 m (9,840 ft)を超えるとエンジン出力は低下	✓
51 mm (2 in) シートベルト	✓		50 °C (122 °F) の高い外気温にも対応する冷却機能で出力低下なく稼動	✓
シリコンによりシールされたキャブと車両ハーネスコネクタ	✓		寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓
フラッシュライトハーネス	✓		寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)	✓
12 V DCコンセント	✓		プレクリーナ内蔵の密閉式ダブルエлементエアフィルタ	✓
書類収納スペース	✓		145 Aデュアルオルタネータ(1台)	✓
ドリンクホルダ	✓		電動燃料プライミングポンプ	✓
カップホルダ	✓		リバーシブルの電動冷却ファン	✓
ランチボックス収納スペース	✓		2段階式燃料ろ過システム(ウォータセparaレータおよびウォータインジケータ付き)	✓
LED車内灯	✓		<b>油圧システム</b>	
開閉可能な2分割式フロントウィンドウ	✓		電気式メインコントロールバルブ	✓
ラジアルワイパ(ウォッシャ付き)	✓		1方向/2方向および1ポンプ/2ポンプを選択可能なツールコントロール	✓
開閉式スチール製ハッチ	✓		ブーム/アーム再生回路	✓
OPGを取り付け可能	✓		自動動作油加温機能	✓
ローラ式フロントサンスクリーン	✓		自動2速走行	✓
リアウィンドウの緊急用避難口	✓		ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ	✓
フロアマット(水洗い可)	✓		タンデムタイプ電子式メインポンプ	✓
ピーコン対応	✓		エレメントタイプのメイン油圧フィルタ	✓

<sup>1</sup>状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートで使用可能なその他の計画詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

(次ページに続く)

# 325のトンネル作業用標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション	標準	オプション
<b>足回りと構造</b>			<b>整備とメンテナンス</b>	
標準トラックローラおよび標準キャリアローラ付きのトンネル作業用強化ロングベースフレーム	✓		S·O·S <sup>SM</sup> ポート	✓
ベースフレーム上の固定箇所	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓
グリース潤滑済みトラック	✓		グラウンドレベルの第2エンジンオイルレベルゲージ	✓
セグメント式トラックガイディングガード	✓			
HDボトムガード	✓			
HDトラベルモータガード	✓			
4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト	✓			
600 mm (24 in) トリプルグローサトラックシュー	✓			
トンネル作業用強化325スイングフレーム	✓			
<b>ブーム、アーム、リンクエージ</b>				
5.2 m (7'1") 大容量掘削ブーム	✓			
2.4 m (7'10") 大容量掘削アーム	✓			
4.25 m (13'11") ショートリーチブーム	✓			
3.2 m (10'5") 大容量掘削アーム	✓			
パケットリンクエージ (CB2ファミリー、大容量掘削ブーム用リフティングフック付き)	✓			
<b>電気系統</b>				
LEDシャーシライト、左右ブームライト、キャブライト - 1,800 lm	✓			
集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓			
プログラム可能なエンジンシャットダウン後消灯遅延機能付き作業灯	✓			
プレミアム周辺照明パッケージ	✓			

<sup>3</sup>254 mm (10 in) モニタおよびカバー付きキャブライトと併用する必要があります。

<sup>4</sup>254 mm (10 in) モニタおよびカバー付きキャブライトと併用する必要があります。

# 325トンネル作業用アタッチメント

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

キャブ	ガード	安全とセキュリティ
・レインプロテクタ + キャブライトカバー	・オペレータ保護ガード	・リモートコントロールキット
・ポリカーボネート製ルーフハッチ	・フロントフルガード(メッッシュタイプ)	・シートベルトインジケーター
・サンバイザ、スライダ	・フロントハーフガード(メッッシュタイプ)	・Bluetoothキーフォブ
・P5Aラミネート加工ガラスのキャブフロント ウインドウ	・フル保護ヴァンダリズムガード	
・ツールコントロール用LH/RH電動ペダル		
・アームレストキット	メンテナンス	その他のアタッチメント
・4点支持シートベルト対応シート	・ダストホースキット	・遅延エンジンシャットダウンキット
・デュアルエグジットリアウンドウキット		・パワークラムキット
・75 mm (3 in)巻き取り式シートベルト		
・補助リレー		



オフロード法2014年  
基準適合



国土交通省  
超低騒音型建設機械

CAT製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

© 2025 Caterpillar  
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、“Caterpillar Corporate Yellow”、“Power Edge”およびCAT “Modern Hex”的トレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき機体質量3メートルトン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の終了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3メートルトン以上の「車両系建設機械の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ4090-01 (11-2025)  
AJXQ4090-00の改訂版  
ビルド番号: 07H  
(Japan)

